



会議録

会議の名称	第4回加東市総合計画審議会				
開催日時	平成25年1月30日（水）午前9時30分から11時30分まで				
開催場所	社福祉センター 2階 レクリエーション室				
<p>議長の氏名（会長 原田智仁）</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:25%; vertical-align:top;"> <p><出席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井 克 枝 ・高瀬 俊 介 ・横山 和 史 ・吉田伊佐見 </td> <td style="width:25%; vertical-align:top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・梅野 巨 利 ・原田 智 仁 ・田尻えりか ・前田 隆 之 </td> <td style="width:25%; vertical-align:top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・芝田 恵 美 ・内藤 直 子 ・橋本 匡 史 ・渡辺 真 希 </td> <td style="width:25%; vertical-align:top;"> <p><欠席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾 孝 明 ・岡島麻由子 ・藤本 善 仁 ・柳本 勇 治 </td> </tr> </table>		<p><出席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井 克 枝 ・高瀬 俊 介 ・横山 和 史 ・吉田伊佐見 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅野 巨 利 ・原田 智 仁 ・田尻えりか ・前田 隆 之 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝田 恵 美 ・内藤 直 子 ・橋本 匡 史 ・渡辺 真 希 	<p><欠席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾 孝 明 ・岡島麻由子 ・藤本 善 仁 ・柳本 勇 治
<p><出席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井 克 枝 ・高瀬 俊 介 ・横山 和 史 ・吉田伊佐見 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅野 巨 利 ・原田 智 仁 ・田尻えりか ・前田 隆 之 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝田 恵 美 ・内藤 直 子 ・橋本 匡 史 ・渡辺 真 希 	<p><欠席委員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾 孝 明 ・岡島麻由子 ・藤本 善 仁 ・柳本 勇 治 		
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副市長（企画部長事務取扱） 山田 義 人 ・企画部企画政策課 課 長 芹 生 修 一 ・企画部企画政策課 副課長 長 谷 川 茂 ・企画部企画政策課 主 幹 前 中 公 和 ・株地域計画建築研究所 部長代理 田 口 智 弘 ・株地域計画建築研究所 部長代理 小 阪 昌 裕 					
<p>1 議 題</p> <p>(1) 後期基本計画（案）の最終確認・調整について</p> <p>(2) 「後期基本計画の策定についての答申」について</p>					
<p>2 会 議 資 料</p> <p>(1) 後期基本計画（案）のパブリックコメント時点からの変更一覧</p> <p>(2) 加東市総合計画・後期基本計画（案）</p> <p>(3) 加東市総合計画後期基本計画の策定についての答申（案）</p>					
<p>3 会議の経過</p> <p>⇒別紙「第4回加東市総合計画審議会・会議の経過」のとおり</p>					
<p>平成25年3月13日</p> <p style="margin-top: 20px;">会 長 原田智仁 </p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p style="margin-top: 10px;">副会長 高瀬俊介 </p>					

(別紙) 第3回加東市総合計画審議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
事務局	<p>1 開 会</p> <p>第4回加東市総合計画審議会を始めさせていただきます。 本日は、松尾委員、岡島委員、藤本委員、柳本委員が都合により欠席でございます。</p>
<p>会 長</p> <p>事務局</p>	<p>2 あいさつ</p> <p>加東市の今後5年間のあり方をご審議いただく審議会も、本日、一応の最終的な調整により、答申案をご審議いただくことになりました。</p> <p>昨年暮れの総選挙で誕生した安倍新政権はインフレターゲット2%、金融緩和、公共事業の新たな創出または大幅な増額によって景気刺激を目指すということで、支持率も高く、上手く世界的な反応を得ているようです。しかし、莫大な借金を背負うこととなりますので、他人事ではなく我々の国民生活、あるいは日本の将来が、今後5年ほどにかかっていると私は思っています。</p> <p>そういう意味では、加東市だけではなく、いろんな地域でどのようにまちを活性化するのか、知恵を絞っていると思います。それを皆が自分の問題として考えていく時代になっていると思います。</p> <p>その一部なりとも私たちが担えたと思えばありがたいことですし、責任もあります。本日は、その最後の重要な機会ということで、熱心なご議論、ご意見をいただければと思います。</p> <p><市を代表して、副市長あいさつ></p> <p>本日の協議は、「後期基本計画の策定についての答申」をいただくための最終的な内容確認・調整と考えています。</p>
<p>会 長</p> <p>事務局</p>	<p>3 協 議</p> <p>(1) 後期基本計画(案)の最終確認・調整について</p> <p><事務局から、資料No.1 (P.1~P.2) について説明></p> <p>資料 No.1 の P.1~P.2 の訂正箇所を説明していただきましたが、お気づきの点などがありましたら、ご指摘ください。</p> <p>後期基本計画(案) (資料No.2) の P.17 の事業所のグラフで、千事業所を単位とする場合はこのような書き方をするのでしょうか。</p> <p>わかりにくい記載になっていますが、800万で切った方がよいのか、8,000,000かなど、どのような表記がよいのか、迷っているところです。</p>

会 長	わかりやすいほうがよいと思いますが、特段に変更を求めているわけではあり ませんので、ご検討いただければと思います。
会 長	<事務局から、資料No.1 (P.3~P.4) について説明> 資料No.2のP.18【国及び地方自治体の歳出の推移】の右側のグラフで「歳出の うち社会保障費」の薄緑色の折れ線グラフの上の数値は「%」でしょうか。
事務局	実数です。折れ線グラフの数値が、上の37.7なのか下の85.5なのかわかりに くいので、棒グラフと折れ線グラフの数値の色を変えて、区別します。
会 長	<事務局から、資料No.1 (P.5~P.6) について説明> 資料No.2のP.44「ごみの排出量」の指標について、平成23年度の現状値に対 する県内順位はまだ出ていないのでしょうか。
事務局	今年の6月頃に順位がわかると聞いています。計画の製本段階で順位がわかっ ていれば、記載したいと思います。
会 長	資料No.2のP.81の将来あるべき姿について、削除された「地元をはじめ」の後 に続く「…、消費が拡大するとともに、地域ぐるみで農村環境が保全されるなど、 …」という表現は、日本語として違和感があります。「地域ぐるみ」というのは 皆が一緒になって何かをするという日本語だと思いますので、「地域ぐるみで農 村環境の保全に取り組むなど」というような表現をご検討いただくとよいので はないでしょうか。
委 員	皆で何かをするということなので、「が保全される」ではなくて「を保全する」 ではないでしょうか。
会 長	それでは、「…、地域ぐるみで農村環境を保全するなど、…」に変更します。
委 員	P.76の「保健・医療・福祉連携のネットワークづくり」で、指標とその目標が 書かれていないのはなぜでしょうか。
事務局	先日、議会（総務文教常任委員会）でも「特に何もないので、削除してはど うか。」という意見をいただきました。保健・医療・福祉の連携の重要性は皆さん も認識されていると思いますので、総論の主要事業として、是非とも残しておき たいと考えています。 しかし、連携の仕方が多様で、保健・医療・福祉それぞれの主要施策の中で連 携について言及していますので、ボリューム的には少なくなっています。ご理解 いただきたいと思います。

会 長	これに関連していかがでしょうか。他にも、タイトルだけで中身のないところはありませんか。日程的に差し迫っていますので、今のご指摘で部分的な修正が可能であれば、事務局に一任することになると思います。
委 員	指標と市の取組が一致していないところがあると思います。例えば、P. 86 の「新産業・企業の促進」の市の取組は、「ビジネス連携や異業種間交流を支援します」となっていますが、それならば、指標とその目標は「交流の回数等」を表すものが必要ではないかと思います。 「市がビジネス交流会を何回開いたか」「その交流会からどのようなつながりができたか」等、目に見えるものが本来はあるべきではないかと思います。
事務局	今はまだその助走期間にもなっていないので、あえて書きづらいところがあります。当然、計画としては目標も必要ですし、非常にジレンマがあります。
委 員	目標をつくると約束になってしまうので、取り組まざるを得ません。ただし、これは今後5年間の計画なので、少し無理をしても目標を出すことは大事だと思います。自らプレッシャーをかけなければ動かないと思います。 本当に加東市の産業を活性化しようと思うなら自ら課して、たとえ1回でも2回でも交流の回数を設定したほうがよいと思います。 ⇒後に、「情報発信・交流する事業所数：立地企業と地域産業が情報発信・交流できるサイトの登録社数」として、指標と目標を設定
	<事務局から、資料No. 1 (P. 7~P. 8) について説明>
会 長	資料No. 2の P. 98 はCATVやインターネットについて書かれており、指標に「インターネット加入戸率」とありますが、インターネットは加入という表現を使うのでしょうか、少し違和感があります。
事務局	CATVを整備した約10年前、この辺りはブロードバンドの環境が整っておらず、CATVの一つの強みとして通信サービスができるという点があったので、オプションでインターネットも整備しました。 加入状況については、非常に安価なため加入を増やしてきましたが、NTTやeo光がより速いサービスを提供するようになり、民間事業者に移行される方もおられます。しかし、月額2,000円でインターネットサービスが受けられるというのがCATVのインターネットサービスの一つの特徴でもあり、加東市の情報提供の一つの手段でもあるので、指標として残したいと考えています。
委 員	インターネットはむしろ無線LANがどのくらい使えるかというほうが重要だと思います。加東市内で無料の公共無線LANが利用できる場所が何か所あるかというほうが重要ではないでしょうか。
事務局	別の視点では、CATVの利用者には高齢者もおられるので、インターネットの速度が遅い、速いという問題もありますが、メールやホームページの閲覧だけ

<p>委員</p>	<p>で十分と考えている方もおられますので、どの程度のサービス水準とするかという問題も、一方ではあります。</p> <p>10年前と今、そして、この計画が見据えたこの先5年間で、情報通信サービスの充実という視点から考えると、まず、インターネットの環境はもう特別ではなくなります。そういう中で、行政サービスでのインターネットの環境は、無線LANやWi-Fiなど、もう少し地域交流をスムーズに行うことを前提として、計画を考えたほうがよいのではないかと思います。あえて、この指標は必要ないような気がします。</p>
<p>委員</p>	<p>市民の立場から、この1～2年でNTTの光ケーブルなど民間のサービスが急速に充実してきましたが、市は、CATVを中心に付加価値の高いサービスを進めて、皆さんに安価で提供しようとして取り組んでいます。確かに現状は変わっていますが、合併当時から取り組んでいる施策であり、これを進めていただかなければ、既存の施設や回線という財産が無駄になります。</p> <p>Wi-Fiなどを活用している人もいますが、高齢者などTVに接続したらインターネットができるという環境で、とにかくわかりやすく、そして、医療等の付加価値の高いサービスを提供していこうとしています。</p> <p>一般的な情報サービスと主要施策の「CATVなどによる」というところに違いがあるので、この主要施策でインターネットを削除すると、付加価値の高いサービスを充実させるという施策が進められなくなり、市民サービスが低下するおそれがありますので、苦言を呈したいと思います。</p>
<p>副市長</p>	<p>市としては、合併協議での情報インフラの統一が一つの大きな命題としてあり、現在もその終着点に向かっていていると考えています。</p> <p>この統一の過程で新たな問題が発生しているのは事実ですが、そのための物事の整理は少し時間が必要で、財源なども含めて国の動きを見極めながら考えていきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>インターネットサービスがダメだということではなくて、Wi-Fiやインターネットサービスなどは環境が整わなければできませんので、ここに書かれている「提供するための施設整備を進める」ということの具体的な現状について、加東市内でどのくらい進んでいて、この先どのように進めていきたいのか、ビジョンとして明確な目標値を設定したほうが、全ての課題が共通して解決するのではないかと思います。いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見のとおりであり、市としてはCATVの取組について、もう少し踏み込んだかたちで捉えていきたいと考えています。そのためには、精通した方々の意見もいただきながら、今後は進めていきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>当面はこの5年ですので、ここには今あるCATVをきちんと維持管理しながら、さらに住民サービスに活かすという方向が書かれているわけですが、さらにもう少し先を見通した時点で、「通信サービスの一層の環境整備を行う」という</p>

事務局	<p>ことをどこかに書いたほうがよいのか、それとも、精一杯書いている、十分に触れているということでしょうか。</p> <p>基本的にCATVのサービスは、もっと充実できるものと思っています。ただ、今の仕組みの中でそれをしようとすると、10年以上、20年経っている施設は、当然、改修が必要になります。東条地域は全戸光ファイバーで整備していますが、社・滝野地域は幹線が光ファイバー、それ以外は同軸ケーブルになっています。</p> <p>施設の改修（更新）は、事業費が多額になり利用料へのはね返りも検討しなければなりません。したがって、5年間で目標値を設定してそれを目指すには、住民の理解も必要ですし、体制がついていけるかどうかを検証しなければなりませんので、「情報通信基盤の高度化」という文言による対応とさせていただきます。</p>
会 長	<p>予定の時間が迫っていますが、全体を通じて言い残したことなど、ご発言をお願いします。皆さんからいただいたご意見は事務局で加筆修正し、当審議会の後期基本計画(案)として、市に答申することになります。</p>
委 員	<p>CATVは、地域の情報を得る手段であり、地域のイベントの映像が流れていて、非常に温かいものだと思います。</p> <p>高齢者のお宅に伺った時に、「CATVのセットの仕方がわからないから、見たことがない。」と言われました。CATVを高度化する以前の問題として、CATVのセットの仕方を教えるとか希望を尋ねてあげるような体制は、ないのでしょうか。</p>
事務局	<p>お名前を教えていただければ、すぐに対応します。</p> <p>問い合わせがあつて担当職員がお宅を訪問するという事は数々ありますが、情報自体がそこに留まっている状態ですから、福祉などで巡回するシステムに組み込んでいくということも必要であると考えます。</p>
委 員	<p>「第4章 後期基本計画」の全てのページが「政策、施策、主要施策」の順に並んでいますが、同じ形式のためこれだけページ数が多いと、自分の興味のあるところは探して読みますが、最後のほうになると疲れてしまいます。どのような順番で、書かれているのでしょうか。</p>
委 員	<p>重要度の順でなく、「文化、安全、安心、活力、快適、協働、実現に向けて」という市の7つの政策体系の順になっています。</p> <p>詳細な目次がなく、わかりにくい部分もあると思いますので、製本段階で改善したいと思います。</p> <p>⇒後に、後期基本計画(案)のP.24～P.25に「後期基本計画の政策体系と目次」を挿入</p>
委 員	<p>この計画書を市民が手に取って見る機会がありますか。配布はしないのでしょうか。</p>

事務局	<p>総合計画（前期基本計画）策定時に、要約した概要版を全戸配布させていただいた経緯があります。今回は、総合計画の後期に当たりますので、現段階では、概要版の作成は、予定しておりません。</p> <p>しかし、広報かとうやCATV、市のホームページで十分にお知らせしていきたいと考えています。また、製本した冊子は、図書館で閲覧できるようにします。</p>
会 長	<p>それでは、皆さんにご審議いただいた内容を反映した後期基本計画(案)を、答申の原案としてよろしいでしょうか。よろしければ、拍手をお願いします。</p> <p><一同拍手></p> <p>ありがとうございます。皆さんからいただいた貴重なご意見を、一つにまとめることができたと思います。もちろん、本日の意見による数か所を修正いただいて、後日、市長に答申させていただきます。ありがとうございました。</p>
	<p>(2) 「後期基本計画の策定についての答申」について</p> <p><事務局から、資料No.3について説明></p> <p>5年前の総合計画の答申文書を参考にして後期5年の答申になりますが、事務局が提示している答申文書(案)の文言について、詳細はこれまで協議いただいた後期基本計画(案)になりますが、「かがみ」となる答申文言に是非明記しておくべき点や、あるいは訂正したほうがよいと思われる点などがありましたら、発言をお願いします。</p> <p>「市民との協働、新たなパートナーシップ」というのは、具体的なイメージとしてどのようなパートナーシップが可能なのか、「市民との協働」を言い替えただけなのか、意図やイメージがあればお話しいただきたいと思います。</p> <p>毎年の施政方針で、「行財政改革を柱とした確かな行政経営」に取り組む上で、市民や事業者などと協働することが大切であると示しており、これまでから大切なこととして捉えています。後期基本計画の策定に当たって改めてそういう意識を持って取り組もうという意味で「新たなパートナーシップ」という表現を加えています。</p> <p>趣旨はよくわかりますが、「市民の自助・共助を踏まえた新たなパートナーシップづくり」として行政依存でなく、自分たちで地域を活性化するためにできることは行う、地域でも連携しながら取り組んでいくという趣旨の文言があったと思いますので、少し入れると明確になるのではないかと個人的に思います。いかがでしょうか。</p> <p>資料No.2の P.2「後期基本計画の位置付け(策定方針)」の「②市民と協働で進</p>

	<p>めるまちづくり計画」に詳しく書かれていますが、それを強調したものを加えるとか、①の「点検・評価、検証」はいつも審議会で強調されていたので、もっとわかりやすく入れられるとよいのではないかと思います。</p>
委員	<p>「市民との協働」は市民との関係を示し、「新たなパートナーシップ」は加東市民に関わらず、例えば、県立大学の組織との連携や東京の企業との連携など、県内外を問わない境界線のないパートナーシップを示しているとすれば、理解しやすくなります。</p> <p>したがって、「新たなパートナーシップ」の前に県内外を問わない人たちとのパートナーシップであることがわかるような前向きな言葉や表現を加えれば、展望が持てるのではないかと思います。</p>
会長	<p>もう集まる機会がありませんので、具体的にどのような文言を入れたらよいかという提案をいただけないでしょうか。例えば、「新たな」は「多様な」とか「市民に限らない、内外の様々な組織・団体・人々とのパートナーシップ」という表現になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>「…の実現に向けて、<u>「自助」「共助」の視点を踏まえた市民との新たな協働、新たなあらゆる主体とのパートナーシップにより…</u>」という表現で、どうでしょうか。</p>
会長	<p>それでよろしいでしょうか。意見のあった「点検・評価、検証」の文言を、上手く入れることはできないでしょうか。</p>
事務局	<p>資料No.3の文章に「記」を入れて、「…の推進について、点検・評価、検証することを希望します」というような文章を加えたいと思います。</p> <p>しかし、この場できちんとした文章を示せませんので、できれば会長、副会長に一任というかたちで調整させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>「後期基本計画の位置付け(策定方針)」が2つありますので、答申のかがみ(文書)に示すことによって、4回にわたる審議会の議論のエッセンス、強調点を市長に伝える必要があると思います。事務局で原案を作成し、高瀬副会長と相談するというかたちでよろしいでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>⇒後に、審議会での意見を踏まえた事務局の原案について会長、副会長と調整し、次の文書を「記」以下に追加することに決定</p> <p>1 後期基本計画で新たに設定した指標を有効に活用し、計画の進捗状況や達成度を常に点検・評価、検証しながら、将来像の実現に向けてより良い成果が創出できるよう取り組まれない。</p>

事務局	<p>2 計画の点検・評価、検証に当たっては、広く市民の参画を得るとともに結果を公表し、これまで以上に行政の説明責任を果たされたい。</p> <p>答申を受ける日は、2月8日（金）午後3時でお願いしたいと思います。会長、副会長におかれては当日、庁舎までお越しいただき市長に直接、答申書をお渡しいただきます。</p>
	<p>4 そ の 他</p> <p>(1) 後期基本計画議決までのスケジュール</p> <p><事務局から、次第に掲載のスケジュールについて説明></p> <p><副市長から、審議会での審議を総括したお礼のあいさつ></p>
副会長	<p>5 閉 会</p> <p>委員の皆様には4回にわたって慎重に審議いただき、ありがとうございました。2月8日（金）に、市長に対して答申したいと思います。</p> <p>本日は、本当にお疲れ様でした。</p>